

目標の柱	2	就労対策・企業支援と戦略的な取組による町民所得の向上
基本目標(政策)	2-3	町民所得の向上を図ります(産業振興)
基本計画(施策)	2-3-6	・地域間交流の推進

	課	係
主管課・係	商工観光課	観光交流係
	総合政策課	企画政策係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①友好都市や関係人口との地域間交流が活発化し、町民レベルでの交流の広がりによって、南会津ファンやリピーターが増えています。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①都市交流人口の増加。 ②ふるさと納税者数の増加。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 都市交流人口</td> <td>人</td> <td>66,122</td> <td>1,996</td> <td>5,000</td> <td>39,017</td> <td>※45,000</td> </tr> <tr> <td>B ふるさと納税者数</td> <td>人</td> <td>1,006</td> <td>1,762</td> <td>1,100</td> <td>2,077</td> <td>1,250</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	A 都市交流人口	人	66,122	1,996	5,000	39,017	※45,000	B ふるさと納税者数	人	1,006	1,762	1,100	2,077	1,250	C							D						
	単位			令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度																																	
		実績値	実績値	目標値	実績値	目標値																																			
A 都市交流人口	人	66,122	1,996	5,000	39,017	※45,000																																			
B ふるさと納税者数	人	1,006	1,762	1,100	2,077	1,250																																			
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響により、交流人口が減少した。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響を想定した事業の構築を行う必要がある。</td> </tr> <tr> <td>B ① 大きく上回った</td> <td>新型コロナウイルス感染症拡大のため、緊急事態宣言等の人流抑制政策による巣ごもり需要の増加。</td> <td>② このまま達成可能</td> <td>新型コロナウイルス感染症の収束も想定したうえで、これまでの実績ベースで目標値を設定した。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響により、交流人口が減少した。	③ 取組改善で達成可能	新型コロナウイルス感染症の影響を想定した事業の構築を行う必要がある。	B ① 大きく上回った	新型コロナウイルス感染症拡大のため、緊急事態宣言等の人流抑制政策による巣ごもり需要の増加。	② このまま達成可能	新型コロナウイルス感染症の収束も想定したうえで、これまでの実績ベースで目標値を設定した。	C				D																							
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響により、交流人口が減少した。	③ 取組改善で達成可能	新型コロナウイルス感染症の影響を想定した事業の構築を行う必要がある。																																						
B ① 大きく上回った	新型コロナウイルス感染症拡大のため、緊急事態宣言等の人流抑制政策による巣ごもり需要の増加。	② このまま達成可能	新型コロナウイルス感染症の収束も想定したうえで、これまでの実績ベースで目標値を設定した。																																						
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域間交流事業の推進によって交流人口の拡大を図るため、都市交流事業や教育旅行、合宿誘致等に取組む各種団体や在京会における事業費の支援を行った。 ・インターネットによる申込みサイト及び返礼品の登録数を増やした。 																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育旅行事業では、受入農家や来町した団体に対するアンケートで現状把握に努め、施策への反映に努めている。 ・都市交流事業では、総会等の会議において構成委員からの意見は聴取しているが、外部からの意見を反映する仕組みはない。 																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業で中止が相次いだが、コロナ禍の中でも受け入れができた教育旅行の児童・生徒や合宿の学生等に対して、本町の魅力を発信することができた。 ・納税者及び納税額が年々増加傾向にある。 <p>《課題》</p> <p>県をまたいだ移動の自粛等により、交流事業や教育旅行、合宿の受入れ等に支障が生じており、観光関連事業者には大きな影響が及んでいる。</p>
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>本施策による事務事業は、観光業分野での挑戦【シート2-3-4】に掲げる事務事業と関連性が高く、各事業の実施主体にも重複が見られることから、関係団体との協議により事務事業を集約する余地がある。</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<p>友好都市等への物産PRやツアー等開催により、地域間交流の推進を図る。また、特定の都市等をターゲットとすることにより、リピーターやファンを獲得することができ、顧客ロイヤリティの高い関係人口の創出に繋がっている。</p>

【結論として…(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<p>交流人口が極端に減少し、観光関連事業者には深刻な影響が生じているため、事務事業の検証を進めながら、魅力ある地域間交流事業の展開により、交流人口の回復を図る。</p>
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和4年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度予算額
01	都市交流事業	商工観光課	目的	都市間交流により相乗効果が得られるような交流事業の実現と、交流人口の拡大を図る。		
			概要	都市交流推進協議会事業が実施する各種の都市交流事業に対して助成を行い、友好都市等との地域間交流の推進を図った。		
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや物産販売等の中止が相次ぎ、予定されていた48事業のうち5事業の実施にとどまった。		
		観光交流係	問題	県をまたぐ事業が多く、新型コロナウイルス感染症の影響による事業の中止等が予想される。		
			対策	①継続 新型コロナウイルス感染症対策をした交流により友好都市との連携を深める。		
			事業費	9,173	545	260
02	南会津農村生活体験推進協議会運営事業	商工観光課	目的	充実した農村生活体験を提供し、交流人口の拡大とともに受入農家の所得向上と地域活性化を図る。		
			概要	農村生活体験推進協議会事業が実施する教育旅行・農家民泊事業に対して助成を行い、農家民泊の推進を図った。		
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により農家民泊の受入実績なし。オンライン訪日教育旅行を1件受入した。		
		観光交流係	問題	受入農家の高齢化が進む中、新型コロナウイルス感染症の影響により農家民泊の受入ができず、モチベーションの維持、受入体制の維持が困難になっている。		
			対策	①継続 農家体験のみ、農家民泊のみの受入可能農家の掘り起こしをする。コロナ禍においては、学校等に対し、農家体験と自然教育、施設宿泊を組合せた多様なプランの提案をする。		
			事業費	9,200	4,596	3,476
03	ふるさと納税推進事業	総合政策課	目的	魅力ある地域づくりを推進し、本町を応援したいという気持ちと、納税したことによる満足感を得られるような取組を進め応援者を増やす。		
			概要	幅広くふるさと納税を呼びかけ本町の知名度向上と納税額の増加を図るとともに、寄附額に応じた特産品等を送付した。		
			成果	納税者及び納税額が年々増加しているとともに、継続して納税される寄附者が増えている。		
		企画政策係	問題	納税件数が増加するにつれ、かかりつきりでの事務処理となり、他業務との兼務が難しくなっている。		
			対策	①継続 職員の負担が増大していることから、会計年度任用職員を配置した。		
			事業費	11,676	15,581	17,525
04	合宿誘致促進事業	商工観光課	目的	自然豊かな環境での合宿の里づくりを目指すため、合宿を通して本町の魅力をPRし、交流人口の拡大を図る。		
			概要	セールスキャラバンの展開や合宿団体の旅行経費の一部を助成し、合宿団体の誘致を促進した。		
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルが相次いだり、8団体725人の利用があった。		
		観光交流係	問題	新型コロナウイルス感染症の影響により合宿団体の減少、直前のキャンセルが予想される。町単独では、集中時期の大規模受入が困難になっている。		
			対策	①継続 近隣町村との受入体制の連携を検討する。		
			事業費	15,361	1,533	1,272
05	ふるさと南会津会運営事業	商工観光課	目的	本町のふるさと応援団として、会員相互の親睦や本町との交流、情報交換を通じ交流人口の拡大を図る。		
			概要	ふるさと南会津会の運営を支援し、会員間の交流事業や定期的な会員へのふるさと宅急便の案内、旬な情報を提供した。		
			成果	交流会やツアー等は中止となったが、会報の発行や町内物産品の斡旋販売等が実施された。		
		観光交流係	問題	会員の高齢化や新型コロナウイルス感染症の影響により事業の中止が多くなり、当初の目的を達成できなくなっている。		
			対策	①継続 事務局の移管により直接的な事業の相談やオンラインを活用した事業を実施し、交流の促進を図る。		
			事業費	1,914	0	0
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			47,324	22,255	22,533	41,289